



釧公大だより

AURORA



東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

CONTENTS

学長メッセージ	2
学部長・附属図書館長メッセージ	3
退職教員あいさつ	4
新任教員紹介・大学ニュース・活躍する教員	5
留学を終えて	6
学生のページ	7
就職戦線最新情報	8



AIの時代に

釧路公立大学学長 小路行彦

この度、高野敏行前学長の後をうけ、学長に就任しました。開学2年目からの奉職ですから、31年にもわたる長い勤務で、昨年度はちょうど定年で退職するところでした。いろいろな事情が重なって、学長職を拝命することになりました。6年前に学部長職を終えた後のこれまでの期間を、ひたすら研究に打ち込んできた我が身にとって、この急激な転換に上手く対応できるか、少し不安なところもありますが、与えられた職責を全うできるよう心していきたいと思えます。

さて、今回は大学の図書館が行っている本の紹介コーナーから刺激を受けたことを書いてみたいと思えます。

今（2月）、同コーナーは、「職人」をテーマに多くの文献を展示しています。古い文献では、吉田光邦『日本の職人』、新しいところでは、永六輔『職人』が並んでいます。大量生産の発祥地アメリカにおいて、職人の仕事が機械に置き換えられていく様を描いた森杲『アメリカ職人の仕事史：マス・プロダクションへの軌跡』、日本の機械工業の発展に職人が果たした役割に着目した、尾高煌之助『職人の世界・工場の世界』は、是非一読を勧めたい文献です。マイスターの国と言われるドイツについては、最近刊行された池内紀『ドイツ職人紀行』が並んでいます。このコーナーには並んでいませんが、少し前の文献では高木健次郎『ドイツの職人』もあります。この本では、職人を労働と教養の統合を目標に、ドイツの骨格を形成してきた人々と高い評価が与えられています。どういう意図で職人をテーマに設定したのか、図書館の方に伺ってはいないのですが、私が慣れ親しんできた本がまとめて紹介されているのは、嬉しい限りです。

ところで政府は、2019年6月に「AI戦略」を決定し、その柱として、年約50万人が卒業する大学生と高専生に初級レベルを習得させ、そのうち約25万人をAIを用いて課題解決ができる「AI人材」として育成する目標を立てたところでした（毎日新聞）。人間の労働に代わって、AIを搭載した機械が労働を行う時代がひたひたと押し寄せてきているわけです。そうした時代の到来が社会に何をもたらすことになるのか、その反省を迫るように我が図書館は、職人をテーマに設定していたのです。

民芸家の柳宗悦は、手工生産と機械生産がもたらすものの相違を、次のように評価していました。

「そもそも手が機械と異なる点は、それがいつも直接に心と繋がれていることでもあります。機械には心がありません。これが手仕事に不思議な働きを起させる所以だと思います。手はただ動くのではなく、いつも奥に心が控えていて、これがものを創らせたり、働きに喜びを与えたり、また道徳を守らせたりするのであります。そうしてこれこそは品物に美しい性質を与える原因であると思われれます。それゆえ手仕事は一面に心の仕事だと申してもよいでありましょう。」（『手仕事の日本』）

柳は、手と心は連動していて、心が働くことが喜びを与え、道徳を守らせることにつながっているというのです。AIの時代に、我々はどのように生きることが可能なのでしょうか。雇用は失われるばかりなののでしょうか。それとも労働からの解放は、手仕事の復活をもたらす可能性を与えるのでしょうか。社会の道徳形成力はさらに衰退していくのでしょうか。2つの相反する力が作用しているとすれば、そこに人間の主体性が存在しているのかもしれない。

学部長メッセージ



学部長就任にあたって

釧路公立大学経済学部長 岩澤 哲

4月1日付で学部長に就任いたしました。小路学長が示す方針のもと、これまでの校務の経験を生かしつつ、円滑な学部運営に努めてまいります。

学部は教育研究上の組織であり、その基本的な使命は、学生をしっかりと教育して社会に送り出すことにあります。

本学は、「卒業認定、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」の中で、建学の理念を踏まえた人材養成の目標として、「専門教育としての経済学、経営学および周辺分野の学識を体系的に修得するとともに、幅広く深い教養、的確な判断力と創造力、豊かな人間性を養い、生涯にわたり主体的に『学ぶ力』をもった人材」の養成を掲げています。経済学部は、そうした人材養成を実現するために必要なカリキュラムを編成し、教育活動を展開しています。

これから到来する予測困難な時代を歩んでいくことになる学生たちが、経済学、経営学を中心とする幅広い学修を通して、将来にわたって社会で自立して生きていくための「学び続ける力」を身に付けられるよう、力を尽くしてまいります。

学部の教育を担当する各教員は、それぞれの授業科目において、独自の工夫によって教育効果を上げています。その一部は、地域のメディアに取り上げられているほか、大学のホームページやFacebookページでも紹介されています。

今後は、大学の組織的な取り組みとして、本学ならではの「特色ある教育」をどのように実施していくか、学内で知恵を出し合っていきたいと思います。

大学が自らの責任で教育研究活動等の改善を継続的にを行い、その質を保証していく仕組み（内部質保証システム）を構築し、機能させることも、本学が直面する重要な課題です。

この先、大学をめぐる環境が大きく変化していくことも考えられる中、本学が社会から期待される役割を果たしていくにあたり、教員組織と事務組織の連携をこれまで以上に密にして、協働により諸課題を解決していくことが必要と感じます。

大学のこれからを見据えて、学部の責任者として一つ一つの課題に向き合ってまいります。皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

附属図書館長メッセージ



図書館長に就任して

釧路公立大学附属図書館長 宮下 徹

当然のことながら私が経済学部の学部生・大学院生だった30数年前と今日では、図書・資料をめぐる学習・研究環境は激変し「隔世の感」を抱きます。図書館運営に関わる仕事に就かせていただくことになり、今改めて進歩と変化を思いつつ御挨拶申し上げます。

学生の皆さんには想像も難しいと思いますが、かつては本を借りたいと思って図書館に行くと、お目当ての本はまず図書カードをめくって探し出します。小さな引出しのそれぞれに、アルファベット順に、書名ごとのカード、著者別のカード、分類ごとのカードがびっしりと入っていて、その引き出しが何十個も縦・横に積み重なっているのです。同じ本を何人かが探そうとすると、同じ引出しに何人もの利用者が集まります。しかも、それらのカードの多くは手書きでした。もちろん今は、パソコンやスマホを使えば、在籍している大学図書館の本はもちろん、外部機関例えば国立国会図書館の本なども簡単に探し出すことができます。

またかつてはほとんどの文書は「手書き」でした。「修士

論文」のような400字詰め原稿用紙で200や300枚以上の分量の論文も手書きでした。締切が迫り「清書」するときに院生同志で手伝い、いろいろな筆跡の「完成原稿」が束になっていることもありました。今は進化した様々な文書・図版・数式作成ソフトを使い、学生の皆さんは綺麗な文書・資料を生み出すことが可能です。さらにスマホの登場で記録や調べものも容易になったものです。

デジタル化は大きな進歩を続け様々な恩恵をもたらしてくれます。ただしかつての「不便」な時代にも良さは確実にあったと感じています。書架の前に立つと探しているもの以外にも多くの本を見ることになります。意外にも自分にとって貴重な文献と偶然出会うこともままあります。ピンポイント検索では素通りしていたかもしれない出会いや発見が図書館にはあります。道東地域唯一の社会科学系大学にふさわしい図書の充実とサービスの向上をめざし、学生、教職員、地域の皆さんが「調べ物をしたとき」や「情報がほしいとき」、より頼りになる図書館めざしていきたいと考えています。



お世話になりました。 これからもよろしく。

前学長 高野 敏行

32年間、お世話になりました。ありがとうございます。
私はこれからも釧路に住む予定ですので、あまり「お別れを」という気分ではありません。でも一つの区切りですから、これまでの時間を思い返して感謝の言葉を書かせていただきます。
釧路に来るきっかけを作っていたいただいた栗山先生・吉武先生、すでに釧路を離れた多くの先輩・同輩そして若い先生たち、もちろん現在ともに仕事している先生たち、おかげさまでとても楽しい大学での日々でした。

事務局のみなさんにもお礼を言いたいです。いつまでたってもほんやりしている教員でしたし、管理職になってからは助けてもらうことばかりでした。釧路のいろいろな人々と知り合うきっかけを作っていただいたのも石川さんをはじめとした最初期の事務局メンバーでした。おかげさまで多くの人のつながりを釧路で作し、心豊かな生活を送っています。

学生諸君にも大いに感謝しています。私が若くて、元気がいいだけの頃から、だいぶくたびれてすぐに脇道にそれてしまいそうな最近まで、しっかりとこちらを見て、つきあってくれました。信頼できる学生たちに出会えた、幸せな教員生活だったなあとと思っています。

多くの方々の名前・笑顔が浮かんでいるのですが、おひとりおひとりのお名前はとても挙げきれません。みなさまのおかげで、こんな幸せな気持ちで退職できます。ありがとうございます。それでは！



退職を迎えて

教授 萩原 充

退職前の慌ただしさのなかで、赴任当時のことが思い出されます。1988年4月1日早朝、札幌から夜行バスで釧路に着任しました。当時、和商の向かいに今井という玩具店があり、その階上に大浴場がありました。そこからの市街地の風景は寒々としており、「さいはての寂しい街に来たね」と妻と話しながら、美原行きの始発バスを待った記憶があります。

あれから32年、私の釧路生活は石川啄木の154倍、人生のちょうど半分にもなりました。この間、釧路はますます寂れましたが、そうであるからこそ釧路公立大学の果たすべき役割は大きいと言えます。そうした本学に開学当初から関わったことが大きな幸せでした。教職員が一丸となって大学づくりに取り組んだ熱い日々、全国から集まった

学生たちと本気でぶつかった若き日々、湿原の野生動物たちも講義室を訪ねてくれたこと、教職員の方々とテニスを楽しんだこと、どれもなつかしい思い出としてよみがえってきます。

私が在職中に持ち続けたささやかな思いがあります。それは、大学としていかに有意義な場を学生に提供できるかという思いです。そのため、ゼミにはとりわけ力を注ぎました。通常の演習時間帯に限らず、ゼミ生とは体力の許す限り付き合い、卒業後も交流を図ってきました。そのなかで、才能あふれる原石を見出す喜びとともに、多くの学びを得ることができました。全国で活躍する総勢480人のゼミ生とのつながりを今後とも大切にしていきたいと考えています。

このように教育に携わり、好きな中国研究を続けられたのは、何よりも歴代の同僚教員、そして事務局職員の支えがあったことです。最後にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

開学からの教員の大半が退職した今年は、本学のひとつの画期と言えるかと思います。とりわけ若い方々のさらなる奮闘に期待しつつ、釧路を離れることとします。またどこかで会いましょう。



退職の辞

講師 丁 雷

2020年3月末、私は釧路公立大学での中国語教員としての仕事を終えることとなりました。2019年に釧路に赴任する前は、ずっと中国地方の国立、私立大学で中国語を教えていました。南方での生活に慣れている私にとって、突然の北海道東部の釧路地区での生活は、大きな挑戦でした。私は北京出身ですが幼い頃から北京の南部で暮らしてきたため、中国では零下の寒冬はほとんど経験したことがありませんでした。そのため日本で最も寒い地方で生活することは非常に心配でした。しかし、釧路に来るとこの周辺の景色は大変美しいことを知りました。阿寒湖や摩周湖、雪景色、またキャンパス内で見かけるシカの群や可愛いキツネなど、どれもが印象に残っています。最も印象的だったのは、やはりここでの人との出会いです。釧路で出会った人はみんな親切で、私がすぐにここでの生活に適應できるよう、また私の家族が寒くて長い冬を過ごしているよう助けてくださり、日本に対して新たな認識ができました。

ここで別れに際して、みなさまに心から感謝申し上げます。

4月からは転勤のため釧路を離れ、次の大学で中国語教育と国際交流の仕事を行います。釧路でのこの一年間を振り返ると、学生には申し訳なく感じています。前任の中国語教員とではおそらく教え方が全く異なり、学生は私に適應するまでに多くの時間がかかり、誤解も生じていました。しかし、幸にもこれらは時間が経つにつれ私たちは次第に忘れていきます。学生のみなさんには中国語学習を継続し、日中友好のために貢献してもらいたいと思っています。同時に、学生のみなさんには「成績は決して重要ではない、重要なのは態度である」ということを覚えておいて欲しいと思います。なぜなら、成績は一時的なものです。態度は一生みなさんについてくるものだからです。釧路公立大学に対しても、心残りがあります。同僚のみなさんは私に対して非常によくしてくださいました。ただ残念なことは、釧路公立大学の中国との交流事業のために良い結果を残すことができなかったことです。これは釧路でのこの一年で一番の心残りです。どうか、私の力不足とどうすることもできなかったことをお許しください。同時に、私の後任が釧路地区の国際交流事業のためにより多くの業績を作り上げていけることを祈っています。

一年という短い間でしたが、ここでの全ては私にとって忘れられないものとなりました。重ねて感謝申し上げます。

新 任 教 員 紹 介

- **岩本 真利絵** (いわもと まりえ) 「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」、「中国語Ⅲ」、「中国語Ⅳ」
- **川島 啓** (かわしま けい) 「産業政策A」、「政策・経済事情特殊講義A」、「地域開発論」、「地域産業論A」
- **本間 義啓** (ほんま よしひろ) 「哲学」、「倫理学」、「法律・政治特殊講義A」、「外国書購読A」

大学ニュース

— 2019年度を振り返って —

- 4月1日(月) 交換留学生来日
韓国の牧園大学より韓 熹救(ハン ヒグ)さん、鄭 智桓(ジョン ジファン)さんが本学の交換留学生として来日した。
- 4月8日(月) 第33回入学式
午前10時より本学33期生の入学式が挙行され、349名(経済学科235名、経営学科114名、男263名、女86名)が晴れて入学した。
- 8月3日(土) オープン・キャンパス
本学の関心を高めてもらうため、オープン・キャンパスを開催。今年で23回目となり、414名の参加者は熱心に話を聞いていた。
- 9月1日(日) 交換留学生来日
台湾の明道大学より徐 旻志(ジョ ミンシ)さん、簡 弄昕(ジャン フィン)さんが本学の交換留学生として来日した。
- 10月9日(水)～10月30日(水) 公開講座
令和元年度の公開講座を本学の高野敏行学長、小路行彦教授、東裕三准教授、北島義和准教授がそれぞれ個別のテーマで講演を行った。
- 10月12日(土)・14日(月・祝) KPUフェスタ(大学祭)
台風の影響により、イベントスケジュールを変更し縮小して開催された。様々なイベントが催され、盛況なものとなった。

- 11月18日(月) 特別講演会
一橋大学名誉教授の加藤博氏より「多系的社会経済発展の径路—中東イスラム世界の経済史を事例に—」をテーマに講演があった。
- 12月20日(金) 特別講演会
中央大学法学部教授の宮本太郎氏より「地方から考える共生社会—世代対立を超えて—」をテーマに講演があった。
- 11月21日(木) 令和2年度特別選抜試験
全国より119名(経済学科84名、経営学科35名)の志願者があり、その結果110名が合格した。
- 令和2年度一般入試(前期日程)
大学入試センター試験をもって選考。679名(経済学科470名、経営学科209名)の志願者があり、3月5日(木)に合格発表が行われた。
- 3月8日(日) 令和2年度一般入試(中期日程)
釧路・札幌・盛岡・東京・大阪の5会場にて実施。1,471名(経済学科1,077名、経営学科394名)の志願者があり、3月21日(土)に合格発表が行われた。
- 3月23日(月) 令和元年度学位記授与式
予定されていたが、新型コロナウイルス感染状況の拡大を鑑み、中止となった。
第29期、289名が卒業を迎え、さらに成績優秀な5名が特別表彰された。学位記については、同日発送した。

ニトリ北海道応援基金による植樹

令和元年11月19日に、地域に開かれた大学を目指し学生や教職員だけでなく地域の人々も植栽による美を享受できるように、ニトリ北海道応援基金の助成を受け、構内にニトリザクラとハシドイ計55本を植樹しました。ニトリザクラは、耐寒性・耐病性に優れ、花弁は淡いピンク色をしており、開花時にはソメイヨシノのように花が一面に咲く特徴があります。当日は晴天の下、学長や学生などが集まり、綺麗なサクラの花が咲いてほしいと期待を込めて苗木を植えました。



2020年度(令和2年度)年間スケジュール

4月1日……学年始め	9月23日……後期授業開始	1月28日……後期定期試験(2/4迄)
7日……入学式(中止)	10月10日……大学祭(KPUフェスタ)(10/11迄)	3月1日……卒業生発表
7・8日……オリエンテーション	11月19日……令和3年度特別選抜試験	8日……令和3年度一般選抜試験
9日……前期授業開始	12月23日……冬季休業開始(1/6迄)	16日……春期休業開始
6月25日……開学記念日	令和3年	23日……学位記授与式
7月29日……前期定期試験(8/5迄)	1月7日……授業開始	31日……後期終了
8月6日……夏季休業開始(9/22迄)		

活 躍 す る 教 員

本学で活躍されている教員の著書をご紹介します。



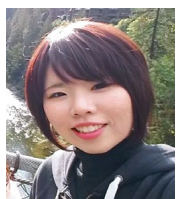
(清水書院、2019年12月9日)

著：中山 大将 准教授 国境は誰のためにある? -境界地域サハリン・樺太-

国境は誰のためにあるのか?この問いかけにあなたならどのように答えるでしょうか。現在の世界では、土地は国境で切り分けられ人々は各国の国民に分けられています。いつ、どこで、だれが、なぜ、どのようにこんなことを始めたのでしょうか。そして、国境が変わると何が起きるのでしょうか?本書では100年の間に何度も国境変動と住民移動が繰返されたサハリン・樺太からこの問いかけについて考えます。

本書は、2022年度から高等学校社会科で導入予定の科目「歴史総合」に向けて教科書会社の清水書院が刊行している「歴史総合パートナーズ」の第10巻として出版されました。高校生でも読める水準を目指しましたが、サハリン・樺太を舞台にした小説や漫画に触れ、より詳しくその歴史を知りたくなったという方の知的好奇心をさらに喚起できる内容かと思えます。

留 学 を 終 え て



カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科3年 工藤 聖菜

今回のカナダへの留学は私自身に大きな影響を与えたものとなりました。それまで将来像が漠然としてい

ましたが留学を通して卒業後どうなりたいか、何がしたいかを見つけることができました。留学当初は英語が上手く話せず辛いことも多くありましたが、色々な国の友達ができたり日本では触れることのできない文化や経験をすることができ、振り返るととても充実した留学生活になりました。カナダでの生活はこれからの私自身の強みになると思っているのこれを活かし頑張りたいです。

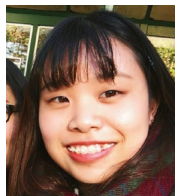


カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科3年 林 雪月

多文化主義であるカナダでは留学先の大学内でもそれを強く感じました。中国、イラン、メキシコなどさ

まざまな国籍の学生を多く見かけ、私自身五か国から集まった学生と共に英語を学びました。各国から集まったクラスメイトと積極的に交流することで文化の違いを楽しく知ることが出来ました。また、日本を離れ生活することで日本についても客観的に知る良い機会となりました。日本での「普通」や「当たり前」がそうではないと肌で感じる経験はとても貴重なものだと思います。ぜひ多くの方に経験してほしいです。



カナダ・キャピラノ大学派遣

経営学科3年 浅水 唯

初めての外国生活で戸惑うことも多々ありましたが、毎日が新鮮でとても充実した日々でした。ホーム

ステイでは私の他にも多くの留学生がおり、たくさん交流することができました。英語力が足りないと感じる場面も多くありましたが、ホストファミリーなど、私が出会った人たちはとても優しく対応してくれました。また、学校でも、クラスメイトと昼食を食べながらお話をしてさまざまな話題で盛り上がりたり、ボランティア活動に参加したりなど、特別な体験をすることができました。



韓国・牧園大学派遣

経営学科3年 伊藤 綱康

私は大学で韓国語を履修しておらず、全く語学力がない状態で韓国に足を踏み入れました。しかし、もっ

と周りの人と仲良くなりたいという一心で勉強し、たまたま電車で隣になった韓国人とも会話できるまでになりました。自分の努力が語学力向上につながったと実感したことや、おまけとして、寮のジムでできた友達と継続的に体を鍛え筋肉がついたことなどは、確かな自信につながりました。残りの大学生活では、正しい努力をすれば成長できると自分を信じ、自己研鑽していきたいと思います。

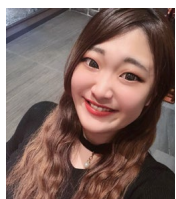


台湾・明道大学派遣

経済学科3年 草野 凜空

「留学してよかった」留学を終えてこの一言に尽きます。中国語を話せるようになりたいという思いで留

学を決意しましたが、いざ終わってみるとそれ以外にもたくさんのことを学び、ほんとにいろいろなことを得た留学生活だったなと思います。留学する前、私は趣味や夢がなく、つまらない人生を送ってききましたが、留学中に自分の本当に好きなことをみつけ、今ではそれに没頭しています。お金をいくら払ってもみつけられない趣味や夢をみつけられたことが一番の収穫です。



台湾・明道大学派遣

経済学科3年 八郷 真理愛

異文化の中、大切な仲間と過ごした四か月の台湾留学は私の人生において永遠に忘れることのできない輝

いた思い出です。中国語や英語を通し世界中の仲間と過ごした時間は帰国した今も私の背中を常に押してくれ、勇気を与えてくれています。語学の面において英語はもちろん中国語も話せるようになり、視野や夢がさらに広まりました。台湾での留学で培った語学力が今の私に自信を与えてくれています。これからも留学での輝いた思い出と語学力とともに、自分の夢に向かって全力で努力していきます。

入|学|お|め|で|と|う

体 育 会

体育会会長

経済学科3年 森 恭太郎



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
これから始まる大学生活は、みなさんにとって多くのことが初体験となると思います。大学ではすべてが学生の自主性に任せられます。自分がどの科目を学ぶのか、誰と講義を受けるか、講義以外の時間を何に費やすか、全てにおいてみなさん次第です。自由に使える時間が多くなるので、その時間を有意義に使い、新しいことにも積極的に挑戦していただきたいと思っています。

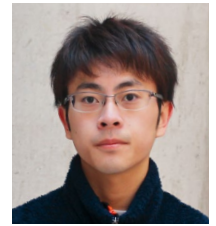
また、大学では勉強以外にも部活動、サークル活動、アルバイトなど多くの人と出会う機会があります。できるだけ多くの人と関わり、様々なことを吸収してください。そうすることで将来の選択肢がさらに増えることになると思います。

各々が充実した4年間だったと満足して卒業できることを切願しています。みなさんの大学生活を心より応援しています。

文 化 部 会

文化部会長

経営学科3年 吉田 普



新入生の皆さん大学入学おめでとうございます。試験勉強本当に大変だったでしょう。辛い試験勉強が終わって遊びたくなる気持ちはわかりますが、羽目を外しすぎないように気をつけましょう。大学は中学・高校と違い、もう大人なので責任ある言動を心がけましょう。大学生になり一人暮らしを始める人やアルバイトを始める人、新しい友人関係など大変な事が多いですが、その経験は成長につながると思いますのですぐに諦めるような事はしないようにしましょう。新しい環境にすぐに馴染める人は少ないでしょうから、まずは体調を崩さないように気をつけましょう。この4年間の学生生活が短く感じるか長く感じるかは、皆さん次第です。中身のあつ生活をしたら長く感じると思いますし、何もせずダラダラ過ごしていたら短く感じると思います。

これからの皆さんの学生生活がより良いものになることを心から願っております。

卒|業|生|か|ら|の|メ|ッ|セ|ー|ジ

卒業にあたって

経営学科 遠藤 玲於那



入学してからの4年間は本当にあっという間でした。ふりかえると、さまざまな人に出会い、多くを学んだ良い大学生活だったと感じます。新入生・在学生のみなさんにも、卒業するときに良かったなと思えるような4年間を過ごしてもらえたらと思います。

大学生活をどう過ごすか、何に価値を感じるかは人それぞれです。私はサークルやゼミの活動に積極的に取り組みましたし、周りにはひたすらアルバイトを頑張った人、とにかく遊びまくった人などさまざまな学生がいました。どんな選択をしても良いと思います。やりたいことに自由に組み込んでみてほしいです。

就職活動の際の肩書きを気にしてサークルやゼミなどを決める人もいますが、就職活動をゴールに大学生活を送るのはもったいない気がします。自分が夢中になれる何かに全力で取り組めたら、それがどんな選択であっても自ずと意義を見出すことができると思います。就職活動に不安はあると思いますが、自身の経験に胸を張って、あとは礼儀があれば大丈夫です。ぜひ、自分の興味関心のあることに素直に取り組む4年間にしてください。

ひとりひとりが素敵な大学生を送れるよう願っています。限られた時間なので大いに楽しんでください。

大学生活を振り返って

経済学科 蟹谷 瑞希



釧路公立大学での4年間は、とても充実した日々でした。勉学においては、4年後の卒業を見据えて計画的に履修していかなくてはなりません。自分の興味分野や学びたいことを勉強できます。またアルバイトやサークル活動では、人との繋がりや成長のきっかけを得ることができます。私は、1年次からアカベラサークルに所属していました。そこで出会った仲間や、サークル活動を通して得た多くの経験が、毎日を楽しく、そして非常に実りのあるものにしてくれたと感じています。

就職活動に関しては、「今までの経験や、力を入れて取り組んだことから何を学んだのか」を「自分の言葉で伝えること」によって、自分という人間を表現するのが重要だと感じました。自らを振り返る機会にもなる就職活動は、大きな成長のチャンスです。自信をもって積極的に挑戦してみてください。また、上手いいかないときは一人で悩まないでください。家族、友人、キャリアセンター職員の方々など、周りを頼ることで糸口が見つかることもあると思います。

大学生活での4年間は、瞬間に過ぎていきます。限られた時間を、後悔ないように、一日一日を大切に過ごしてください。皆さんのご活躍を心より願っております。

就 職 戦 線 最 新 情 報

卒業予定者の内定先リスト (現在の内定状況) 2020/03/23

■**建設業** アベ技建、一条工務店、北弘電社、武ダ技建創、地崎道路、北海電気工事、北海道セキスイハイム、村井建設、ロコスホーム

■**製造業** 秋田印刷製本、きのとや、近海食品、ケイセイシイ、宏和工業、道東飼料、トヨタ自動車東日本、日の出工芸、プリプレス・センター、ベル食品、ホクレンくみあい飼料、もりもと、山崎製パン、ヤマハ発動機、よつ葉乳業、柳月、リンナイ、ロイズコンフェクト

■**卸売・小売業** アインホールディングス、青山商事、アドウィック、イオン北海道、石屋商事、岩崎、岩手マツダ販売、植松商会、NKインターナショナル、オカモトグループ、帯広地方卸売市場、キムラ、業務サポートサービス、GRACIS、クワザワ、コープさっぽろ、コーンズ・エージー、コナカ、サンデー、サンドラッグプラス、三洋興熱、スズキ自販北海道、スズケン、第一熱原、竹山、丹波屋、ツルハホールディングス、DCMホームマック、ドン・キホーテ、日本オプティカル、日本ニューホランド、ネオコーポレーション、ハミューレ、東日本フード、ビッグモーター、ホシザキ北海道、北海道クボタ、北海道ジェイ・アール商事、マックスパリュ北海道、ミツ輪商会、ムトウ、モロオ、薬王堂、ヤンマーアグリジャパン、ユニクロ、リコージャパン、リンベル

■**金融・保険業** あおぞら銀行、青森県信用組合、秋田信用金庫、旭川信用金庫、岡三証券、帯広信用金庫、共栄火災海上保険、釧路信用金庫、清水銀行、住友生命保険、仙台銀行、空知信用金庫、損保ジャパン日本興亜、大地みらい信用金庫、東京海上日動火災保険、栃木銀行、苫小牧信用金庫、日専連釧路、北門信用金庫、北洋銀行、みちのく銀行、山形銀行、Liv. Design

■**運輸・情報通信** ISホールディングス、アイエックス・ナレッジ、アカシック、アクリーグ、泉放送制作、インターファクトリー、岩手県北自動車、ウイン・コンサル、エア・ウォーター物流、AIRDO、HISホールディングス、エイチ・アイ・ディ、SOC、NTTデータ北海道、エフブレイン、共同交通、クレスコ、コア、コクサイエアロマリン、シイエヌエス北海道、ジェイアールバス東北、JR東日本ステーションサービス、システナ、ジャパンコンピュータサービス、ジョイゾー、セイノー情報サービス、ダイキエンジニアリング、東北ディーシーエス、苫東コールセンター、トランスコスモス、日本アイビーエム・ソリューション・サービス、日本貨物鉄道、日本交通、日本システムウエア、日本郵便、ハイマックス、東日本旅客鉄道、姫路合同貨物自動車、ヒューマンインタラクティブテクノロジー、富士ソフト、フラワーヒルズ、ホープス、北海道キューブシステム、北海道旅客鉄道、ミツ輪運輸、ヤマト運輸、UTグループ、REGAIN GROUP、ロジネットジャパン、Y&I Group、Wiz

■**電力・ガス** 伊藤忠エネクスホームライフ東北、北ガスジェネックス、新弘設備工業、北海道エア・ウォーター

■**不動産業** SRコーポレーション、クラスコ、CBRE、常口アトム、大東建託、三井不動産リアルティ札幌

■**サービス** アートシステム、あいプラン、アウトソーシングテクノロジー、岩手県農業共済組合、ANA新千歳空港、エイチ・アイ・エス、帯広市川西農業協同組合、カナモト、北日本広告社、きたみらい農業協同組合、きょうわ農業協同組合、釧路商工会議所、グロップ、甲賀伸彦税理士事務所、光成会計事務所、札幌商工会議所、札幌北洋リース、新岩手農業協同組合、シンクアクト、新鉛温泉、正栄プロジェクト、スタジオアリス、成基、世界紀行、全国農業協同組合連合会岩手県本部、そらち南農業協同組合、大学生協事業連合北海道地区、大樹町農業協同組合、ディーエルピー、ディップ、浜中町農業協同組合、ペイロール、ホームケアサブライ、ホクレン農業協同組合連合会、北海道アルバイト情報社、北海道農業共済組合連合会、マイナビ、幕別町農業協同組合、丸千代山岡家、ミス・パリ、四谷大塚、らくらホールディングス、レブニーズ、労働者健康安全機構

■**国家公務** 自衛隊(海上)、自衛隊(陸上)

■**地方公務** 岩手県庁、沖縄県警察、音更町役場、帯広市役所、釧路市役所、砂川市役所、新得町役場、弟子屈町役場、中札内村役場、仁木町役場、練馬区役所、登別市役所、八戸市役所、北海道警察、北海道庁、室蘭市役所

■**進学** 山形大学大学院

令和元年度卒業予定者の就職状況

2020/03/23現在

1. 求人件数及び内定状況

区分	求人件数	卒業(予定)数	就職希望者数	内定者数	内定率(%)	未定者数
男子		204	196	185	94.4	11
女子		91	88	86	97.7	2
共用	662	—	—	—	—	—
合計	662	295	284	271	95.4	13

2. 進路別内定状況

進路	男子				女子				計			
	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%
民間	171	164	7	95.9	81	80	1	98.8	252	244	8	96.8
公務	25	21	4	84.0	7	6	1	85.7	32	27	5	84.4
計	196	185	11	94.4	88	86	2	97.7	284	271	13	95.4
進学	1	1		100.0	0				1	1	0	100.0
無業	5		5	0.0	3		3	0.0	8	0	8	0.0
計	6	1	5	16.7	3	0	3	0.0	9	1	8	11.1
合計	202	186	16	92.1	91	86	5	94.5	293	272	21	92.8

3. 産業別地域別内定状況

業種	釧路管内		北海道内		北海道外		計		合計	割合
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
製造	4	1	9	9	8	2	21	12	33	12.2
卸売・小売		1	32	5	10	7	42	13	55	20.3
金融・保険	1	3	12	3	11	2	24	8	32	11.8
運輸・情報	1		15	5	27	14	43	19	62	22.9
電力・ガス			3	1		1	3	2	5	1.8
サービス	3	1	17	14	11	11	31	26	57	21.0
公務	4		12	5	5	1	21	6	27	10.0
計	13	6	100	42	72	38	185	86	271	—
合計	13	6	100	42	72	38	185	86	271	100.0
割合	19		142		110		271			
	7.0%		52.4%		40.6%		100.0%			

◎釧路公立大学後援会総会の中止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会を中止といたしました。なお、総会で審議を予定してありました経過報告や予算・決算等の議題につきましては、役員会において審議され承認されました。

編集後記

研究のため時折海外へ赴くことがあるが、その度に以前と比べて体が使えなくなっていることに気づく。だからと言って別に嘆くわけでもなく、今できることをやるだけで、そこから見えてくることもないわけではない。ただ、体が動くからこそ見える景色があったことも確かだとは思う。学生の皆さん、今の体は永遠には続かないですよ。巷にあふれる分かりやすいストーリーやコスパ概念なんてゴミ箱に捨ててしまってもいいので、その体をいっぱい使って、しんどくて面倒くさくて複雑で余計なことをしてください。何か見えてくるはずですよ、たぶん。

釧路公立大学だより 第61号

2020年(令和2年)4月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211

FAX 0154-37-3287

学生課: TEL 0154-37-5091

URL: <https://www.kushiro-pu.ac.jp/>

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)

◎表紙題字/高嶋初代学長筆*あうろーら(AURORA):ギリシャ神話の曙の女神エオスのローマ名